チュラロンコーン大学 - 東京医科歯科大学研究教育協力センター

ニュースレター 第6号

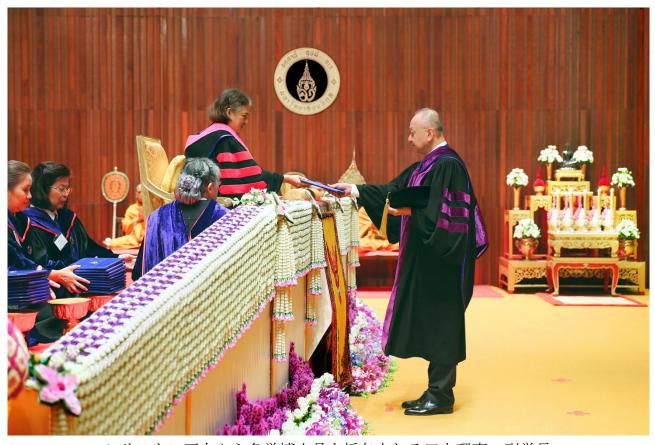
2015年12月1日





田上順次理事・副学長がマヒドン大学から名誉博士号授与

2015年9月7日、マヒドン大学の卒業式が行われ、本学の田上順次理事・副学長はマヒドン大学から長年の業績が評価され、名誉博士号を授与しました。田上理事・副学長は、歯学の研究業績のみならずマヒドン大学歯学部からの留学生を数多く指導して来ました。タイの国立大学の卒業式では、王族から卒業生一人一人に卒業証書が授与される共に名誉博士号の授与も行われます。マヒドン大学のように卒業生が数千人に及ぶ大学では、王族による卒業証書授与も1日がかりの大変な行事になります。



シリントン王女から名誉博士号を授与される田上理事・副学長



左からパシリ・マヒドン大学歯学部長、田上理事・副学長、ウドム・マヒドン大学学長



田上理事・副学長を囲んで、本学卒業生のマヒドン大学教員、ウドム学長、パシリ歯学部 長他による記念写真

第4回タイ在留邦人向け健康セミナー

2015年6月13日、バンコク病院と共催で在留邦人向け健康セミナーを開催しました。今回の健康セミナーは、バンコク病院の要望を受け、精神保健学の学生支援・保健管理機構保健管理センターの平井伸英准教授、大学院医歯学総合研究科う蝕制御学分野の保坂啓一助教及び元留学生で本学客員教授のバンコク病院ワタナソット癌センター所長のテラブッド先生が講演を行ないました。会場には70名以上の在留邦人が参加され、日本大使館からも吉村浩医務官が参加してくれました。セミナー終了後、参加者は熱心に講師の皆さんに質問していました。



講演中の平井准教授



講演中の保坂助教



講演中のテラブッド所長

チュラロンコーン大学歯学部、北京大学歯学部及び

本学歯学部の3大学コンソーシアム

2015年5月20日、チュラロンコーン大学歯学部において、同大学歯学部、北京大学歯学部及び本大学歯学部による3大学コンソーシアムの協定書の調印式が行われ、5月20日、21日にかけて3大学の教員による講義や大学院生、学生による研究発表会が行われました。今後は、北京大学、本学の順で幹事大学になり、毎年3大学合同で学生、大学院生の研究発表会等を行うことになります。

この研究発表会及び引き続き行われたチュラロンコーン大学歯学部75周年記念行事には、本学から19名の学生、大学院生の他、下記の教員が参加しました。この他、江藤一洋元歯学部長が参加しました。

参加教員(敬称略):田上順次、森山啓司、若林則幸、宇尾基弘、森尾郁子、和田淳一郎、 河村隼、平石典子、小野田勝次



3大学歯学部長による協定書の調印



調印式で挨拶する森山歯学部長



協定書署名後の3大学関係者による記念写真

チュラロンコーン大学歯学部75周年記念シンポジウム

(アセアン・デンタル・フォーラム)

2015年5月22日、チュラロンコーン大学歯学部において同学部75周年記念シンポジュウムが行われ、東南アジア諸国連合(アセアン)の各大学歯学部関係者の他に本学が招かれました。本学からは、田上順次理事・副学長、森山啓司歯学部長、森尾郁子国際交流センター長、小野田勝次国際交流センター特任准教授が参加しました。シンポジュウムのテーマは、アセアンにおける歯学教育の調和をどう図るかというもので、本学が行なってきました東南アジア歯学教育標準化事業と深い関係があり、チュラロンコーン大学の依頼により、田上理事・副学長が本学の事業を紹介しました。活発な討議ののち、本学の事業の紹介も踏まえ、シンポジウムの取り纏めとして、チュラロンコーン大学からアセアン・デンタル・フォーラム設立の提案があり、参加者一同の賛同を得て、承認されました。参加した本学関係者は、上記3大学コンソーシアム参照。



シンポジウムで質問に答える森尾国際交流センター長

チュラロンコーン大学保健科学部における学生研修

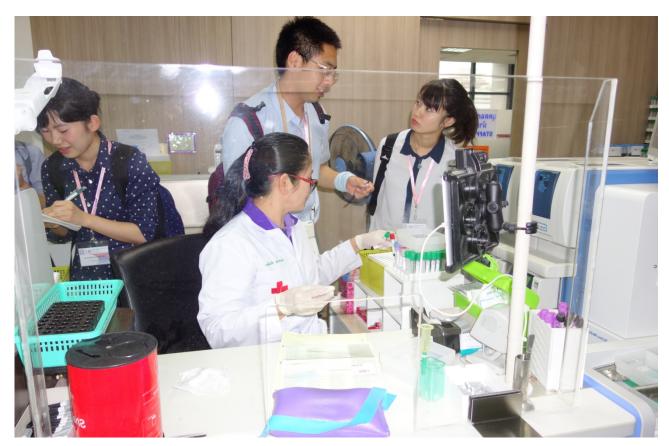
昨年に引き続き2015年8月26日から9月6日まで本学大学院保健衛生学研究科の大学院生及び医学部保健衛生学科の学生計4名がチュラロンコーン大学保健科学部において、保健衛生分野の研修と文化交流を行ないました。今回は、チュラロンコーン大学が行っているサラブリ県での住民の血液検査等のボランティア活動にも同行した教員と共に参加しました。本学ではこのような活動は行っていないので、大変貴重な経験になりました。参加した本学関係者は次の通り(敬称略)

教員:沢辺元司、馬淵洋、小野田勝次

学生:生駒勇人(修士1年)、菊池みなみ(3年)、柿沼都(同)、小池史華(同)



タイ赤十字献血センター前の記念写真



国王記念病院での採血現場での研修風景

シーナカリンウィロート大学歯学部21周年記念行事

2015年8月24日、バンコクにあるシーナカリンウィロート大学で行われた同大学歯学部創立21周年記念行事に来賓として、本学から森山啓司歯学部長、小野田勝次国際交流センター特任准教授が招待されました。今回は、8月17日のエラワン廟爆破事件の後でしたので、シーナカリンウィロート大学の関係者は、心配していましたが、森山教授の記念講演には、同大学関係者をはじめ、他大学の矯正歯科学関係者、タイ矯正歯科協会の関係者など、200人近くの参加者がしました。



講演中の森山歯学部長



熱心に講演を聞き入る参加者

<その他の東南アジアでの活動>

<u>ホーチミン医科薬科大学でのE・ラーニングセミナー</u>

2015年6月2日、ベトナムのホーチミン医科薬科大学歯学部において木下淳博図書館情報メディア機構長、図書館情報メディア機構須永昌代助教、大学院歯学教育開発学分野關奈央子助教による同大学歯学部関係者に対するE・ラーニングのセミナーが行われました。会場には多くの関係者がパソコンを持参して集まり、熱心にE・ラーニング、その教材の使い方、作り方を学んでいました。



講義中の木下図書館情報メディア機構長



個別指導中の須永助教

インドネシアでの歯科健康セミナー及び相談会

2015年7月27日、ジャカルタ日本人学校と共催で在留邦人の歯科健康セミナー及び歯科相談会を開催しました。本学の先生方の他、本学の元留学生のメリッサ先生、ファジャール先生が参加してくれました。ジャカルタ日本人学校は、ジャカルタ市に隣接するタンゲラン州の公共交通手段にない場所にあります。当日、参加された約70名の在留邦人は、皆さん車で参加されました。齋藤校長の挨拶の後、藤田先生による小児歯科、簡野先生による矯正歯科、平石先生によるう蝕制御の講演があり、後半は小児歯科、矯正歯科、口腔再生歯科、欠損補綴歯科によるワークショップと個別相談が行われました。地元での歯科治療が難しいこともあり、多くの参加者が個別相談を希望され、そのため、時間の都合で、待ちきれず途中で帰えられる人もいました。参加者から来年はもっと時間を取って来て下さいと言う要望がたくさんありました。

参加した本学関係者は次の通り(敬称略)

教員:藤田晴子、簡野瑞誠、黒田真司、駒ヶ嶺友梨子、平石典子、小野田勝次

職員:三原智樹(国際交流課)、進藤優作(同左)



小野田特任准教授の趣旨説明



簡野講師によるワークショップ

インドネシアでの留学募集説明

8月12日から15日までインドネシアのバリ島で行われた「第26回東南アジア歯学教育年次科学会議(SEAASE)」及び「第29回国際歯科研究会アジア太平洋地区年次科学会議(IADR-APR)」の会場のブースにおいて本学留学希望者への募集説明を行ないました。アジアに加えて、中近東、アフリカ他、各地からの参加者が本学ブースを訪問してくれました。IADRの会長も訪問してくれました。立ち寄った学生から本学への留学方法、奨学金などの質問があり、本学の教職員、留学生が熱心に答えました。

参加した本学関係者は次の通り(敬称略)

教職員:森山啓司、平石典子、イスラム・ソフィクル、小野田勝次、古舘藍子 留学生:ルオン・ダオ・ミン・ニュエット (ベトナム)、アンマシタ・マンダサリ (インドネシア)、イー・イー・アン (ミャンマー)



留学相談を受けるイスラム特任助教



ブースを訪問したイブラヒム SEAADE 会長

街角トーク イン バンコク

エラワン廟

2015年8月17日、タイで悲しい事件が起きました。バンコクの中心 街にある多くの観光客が訪れるエラワン廟で爆破事件が起き、多くの犠牲者 が出ました。エラワン廟は、土地神として悪霊を鎮める梵天様を祀ったヒン ズー教の祠で、願い事が叶うと言われ多くのタイ人が訪れる場所です。

友人から、その昔お金に困った人がお祈りして宝くじを買ったら大金が当たったと言われ、筆者もこの逸話にあやかって宝くじを買ったら小金が当たりました。この祠は、2006年にもモスリム教徒に破壊される事件があり、その時は、別の梵天様を持ってきたと言われていますが、今回もあまりにも修復は早いので、やはり別の梵天様を持ってきたと噂されています。何はともかく、バンコクに行きましたら、一度お参りして下さい。





拠点所在地

CU-TMDU Research and Education Collaboration Center,

11 floor Navamaracha Building, Faculty of Dentistry, Chulalongkorn University, Henri-Dunant Road, Bangkok, Thailand

本学内事務局

第1号館西4階 国際交流センター 電話 03-5803-4962 E-mail bkk.onoda.isc@tmd.ac.jp 文責:小野田勝次